

図書館利用者と館長との懇談会 ～利用者からの意見等への回答(概要)～

【対応状況・凡例】

- ◎ すでに対応している項目
- 早急に対応を行う項目
- 施策・事業を実施していく中で取り組むまたは検討する項目
- 対応が困難な項目

番号	利用者からの意見・要望の概要	図書館の考え方	対応状況
1	利用者が直接、図書館で開催するイベントの企画・立案から参加することはできないか。	以前、地域で活動している団体の方と南田中図書館との共催でイベントを開催した事例があります。 まずは、図書館に直接、企画に関する情報を寄せていただきたいので、その情報を伝えやすい雰囲気づくりに努めます。 一つの案として、施設や団体の集会所等にご意見箱やアンケートを置き、定期的に図書館側で回収することでご意見をうかがうことを検討しています。	□
2	イベントの開催で会議室をおさえるのに、期間が1ヶ月前からで短すぎる。せめて3ヶ月前からにはできないか。	図書館との共催事業であれば、あらかじめおさえることが可能です。また、町内会掲示板等での広報料や会議室使用料が免除されますので、図書館との共催という企画をお持ちいただければと思います。 具体的な「3ヶ月前から」という件については、今回の懇談会のご意見として承ります。	□
3	共催イベント開催の際、参加者から参加費を徴収することはできますか。	南田中図書館のコンセプトとしては、広く利用者の方に参加いただきたい点と、公共図書館無料原則から、無料で開催するという方針で事業実施を考えています。参加費の徴収は難しいです。材料費のみなら徴収することが可能ですが、現状は考えていません。また、物品販売はできません。	—
4	南田中図書館までの道がわかりにくいので、わかりやすい看板などをもっと設置することはできないか。電信柱などへの表示はできないか。	案内板の増設や電信柱への表示については困難ですが、南田中図書館までの地図を練馬高野台と石神井公園の駅と交番に置いてあります。同じく、今後地域の施設に地図を置く等ご協力いただければと思います。また、ご要望があれば地図のデータをお送りします。南田中図書館でのイベントや集会等の際に、自由にお配りください。	—

5	南田中図書館でのこうした地域活動や、図書館があること自体をなかなか知る機会が少ない。何かその活動を広める方法は考えているか。	図書館内の広報だけでなく、計画段階ですが、できれば地域の公共施設や自治会の集会所に南田中図書館の出張文庫のようなものを置き、広報をさせていただければ、図書館の活動をもっと知っていただけるのではないかと考えています。また、町内回覧板も引き続き活用したいと考えています。	□
6	館長が代われば、こうした事業をやらなくなることもあるのか。指定管理者だからこのような取り組みが行われているのか。	練馬区では、平成25年に「練馬区立図書館ビジョン」を策定しました。その際、各図書館長も意見を提出し、「練馬区としての理想像」として総合的にまとめました。このような区のビジョンに沿って、各図書館が運営を行っています。ですので、館長が代わっても基本方針は変わりません。 指定管理者館の方が動きやすいケースはありますが、南田中図書館がモデルケースになってリードし、評価していただければと考えています。	◎
7	小学校の体育館は、図書館と共催すれば、コンサートなどでも使えますか。	使えます。ただし、学校行事が優先になります。	◎
8	屋上を使用できないか。	安全管理上難しい面がありますが、引き続き検討します。	□
9	男女共同参画センターとふるさと文化館と図書館の検索システムを統一してもらえないか。	各施設の資料と図書館資料の取扱いが異なるため、統一は困難ですのでご理解ください。	—
10	館長と中高生との懇談会を設けてはどうか。	参考意見として承り、検討します。	□